**令和６年度地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金事業の実施希望報告書**

**（二次協議）**

**１　事業者情報**

|  |  |
| --- | --- |
| 施設の種類  （該当するものを  囲んでください） | 小規模有料老人ホーム　・　認知症高齢者グループホーム  ・　小規模多機能型居宅介護事業所 |
| 福祉避難所の指定の有無 | * 有り * 無し |
| 施設の名称 |  |
| 設置主体 |  |
| 開設年月日 | 年　　　月　　　日 |
| 建物の竣工年月日 | 年　　　月　　　日 |
| 協議対象となる部分の改築・改修年月日（該当ある場合のみ記載） | 年　　　月　　　日 |
| 定員 | 人 |
| 連絡先 | 担当者：  電　話：  メール： |

**２　補助を希望する事業**

該当する事業の番号に○を付け、必要事項を記入してください。

1. **既存の小規模高齢者施設等のスプリンクラー設備等整備事業**（対象：小規模有料老人ホーム、小規模多機能型居宅介護事業所）

ア　補助対象床面積：（　　　　　　）㎡

(ａ)～(ｄ)のうち該当する事業に○を付けてください。

(ａ)　スプリンクラー設備（1,000㎡未満）　【上限：9,710円/㎡】

(ｂ)　消火ポンプユニット等の設置（1,000㎡未満）　【上限：9,710円/㎡ ＋ 2,440千円】

(ｃ)　自動火災報知設備の整備（300㎡未満）　【上限：1,080千円】

(ｄ)　消防機関へ通報する火災通報設備の整備（500㎡未満）　【上限：325千円】

※対象面積は「（別紙３－１）スプリンクラー設備等の整備に係る補助対象面積の確認作業について」を確認して、正しく算定してください。

1. **認知症高齢者グループホーム等防災改修等支援事業**（対象：認知症高齢者グループホーム、小規模多機能型居宅介護事業所）

ア　(ａ)～(ｃ)のうち該当する事業に○を付けてください。

(ａ)　耐震化分【上限：7,730千円】

(ｂ)　大規模修繕等【上限：7,730千円】

(ｃ)　非常用自家発電設備整備事業分【上限：7,730千円】

イ　事業内容（どのような危険性を改善するためのどのような事業内容（事業の見込額を含む）かご記入ください。また、事業を行うことによって、どのような効果が期待されるかご記入ください。）

|  |
| --- |
|  |

※「（別紙３－２）認知症高齢者グループホーム等防災改修等支援事業の取扱いについて」を確認してください。

1. **高齢者施設等における換気設備の設置に係る経費支援事業**（対象：小規模有料老人ホーム、認知症高齢者グループホーム、小規模多機能型居宅介護事業所）【上限：４千円/㎡】

事業内容（どのような危険性を改善するためのどのような事業内容（事業の見込額を含む）かご記入ください。）

|  |
| --- |
|  |